

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市中区新栄一丁目22-18

TEL 052-262-1377

発行人 阿部 精六

第16号 1991年9月13日

第5回愛労連定期大会

◇9月28日(土)14時～29日(日)17時

◇愛知県勤労会館小ホール

※8月号、9月号合併号です

人間らしく生き働くために くらしと職場に憲法を

愛労連一九九二年度 運動方針(案)のポイント

一二年間をふりかえり さらなる前進を

愛労連結成から約二年たった。二度にわたる春闘で連合愛知の賃上げよりかなり上回ったこと、一、〇四七名の首切り撤回の国鉄闘争はじめ権利闘争でがんばり全国一般山下闘争などいくつもの争議で解決・前進をすすめたこと、湾岸戦争や小選挙区制はじめ平和と民主主義で先頭になったこと、過労死などの今日的な課題への取り組み、知事選など政治の革新をもとめる

闘い、全国的にも評価されている地労委民主化闘争、たたかうリーダーの伝統を引き継いだこと、地域組織の結成の広がり、労働共済会の発足、社会保障協議会の再建や健康センターの結成など愛労連はたたかう労働者と県民のセンターとして、着実に社会的な成果をあげつつある。

しかし、愛労連が文字どおりたたかうセンターとしての期待をになうためには、質量とも大きく強化しなければならぬ。とりわけ組織拡大は最重要課題である。センターとしての愛労連の組織強化も求められている。管理春闘打破をはじめ諸要求実現へ、各単産・地域も愛労連へいっそうその力を結集しよう。

愛労連結成二年の成果に自信を持ちつつ、克服すべき課題をはっきりさせ、さらなる前進をききたい。

92年度の重点課題

- 一、労働時間短縮闘争の国民的発展、管理春闘打破をめざし大幅賃上げ・労働条件向上など九二国民春闘勝利に全力を上げる。
- 二、国鉄闘争・地労委闘争・あらゆる権利侵害に反対し、闘争組合や大企業労働者との共同を強め権利闘争を強化する。
- 三、小選挙区制導入阻止をはじめとして・コメの輸入自由化反対・消費税廃止・老健法改悪阻止を軸に国民的課題での共同闘争を前進させる。
- 四、「二〇万人愛労連建設」をめざす組織拡大の取り組みを日常的に追求する。

91年度活動総括と 92年度運動方針

1、管理春闘打破・人間らしい生活と労働条件の確立をめざすたたかい

91春闘と92春闘
愛労連は九一春闘懇と県春闘共闘委員会を発足させ取り組んだ。九一春闘

取り組む。

①春闘共闘への参加労組の拡大をすすめる、春闘共闘の年内発足と同時に体制強化をはかる。また、九二国民春闘構想は第五回定期大会後の第一回評議員会に提案する。②アンケートなど未組織労働者や連合の大企業職場へのはたらきかけを強化する。③要求づくりを重視し、全地域労連での要求交流集会を実施する。④要求や政策での多数派結集をめざし、大量宣伝や産別政策、地域政策づくりの準備をすすめる。⑤一時金闘争については、大幅獲得をめざすと同時に差別支給に反対する。

労働時間短縮闘争

①九一春闘で賃上げと並んで重視をしたが、四〇以上の組合で成果をあげた。労働時間短縮は、労働省でさえ九二年の年間一、八〇〇時間をめざし、人事院でも九二年の早い時期での公務員完全週休二日制実施を勧告するなど、時代の要請である。

最低賃金闘争

①最賃闘争委員会を設置し、学習会、全国一律最賃制への署名や労働基準局交渉、愛知地方最低賃金審議会委員の公正な任命への申し入れなどにとりくんできた。

最低賃金は年金や生活保護など社会保障の根幹にかかわる重要な課題であるが、まだその意義について理解が不十分であり、大衆的な闘いまでにはいたっていない。

最賃パンフを使った学習活動を進める。署名行動を強化し、「人間らしく生活するためのシンポジウム(仮称)」を開催する。

②具体的な九二春闘方針については年内に提起するが、管理春闘を打破し、官民総ぐるみの闘いを強化するため次の点を重視して

情勢の特徴

略

また最賃審議会委員の公正な選任と民主的な運営の実現をめざす。全国一律最賃制の確立や地域最賃への改善としても企業内・産別最賃を重視する。最賃闘争委員会を引き続き設置する。

命と健康を守るたたかい

①今年の七月、愛労連・国労・新聞労連・名古屋高教組など広範な労働組合と医師など専門家が力をあわせ、「愛知働くもののいのちと健康を守るセンター」(略称「愛知健康センター」)が結成された。全国第一号で社会的な反響も呼び、過労死など今日的な課題をとりくむ上で闘いの砦を築いた意味は小さくない。

②愛知健康センターへの結果をつよめ、愛労連は推進力としての役割を果たす。労働安全衛生生活の強化と、学習・交流活動、とくに労働安全衛生委員への学習・教育活動を重視しとりくむ。大同特殊鋼の過労死認定闘争をはじめ各単産・地域でとりくまれていく。労災・職業病の認定・補償闘争の支援・交流をすすめる。



2、人べらし「合理化」反対、労働者の権利と雇用を守るたたかい

大企業の横暴への規制

トヨタ総行動は定着してきており、長時間・過密労働・職場の専制支配をやめさせる大企業労働者への門前・社宅ビラまきやアンケートなどに取り組んできた。しかし、闘いはまだ系統的なものになっていない。

② 独占への闘いはきわめて大きな意義がある。大企業労働者との連帯、共同行動を強め要求実現をはかると同時に、大企業シンポジウム、トヨタ総行動などを強化し、独占の下請けいじめなどを調査・告発する。

労働者の権利闘争

① この一年、全国一般山下、運輸一般瀬戸丸一、建設一般保育パート三河、医労連中電診療所の勝利的解決、石播の仕事差別是正などをかちとった。ナトコ、中部電力、東海銀行などの争議も前進しつつある。愛労連結成と闘いが大きな力となった。労研研と共催での「愛知権利フォーラム」も成功した。

② 権利闘争は労働運動の原点であり、争議を支援でなく自らの課題として位置づける。

不当解雇をはじめ、差別や不当労働行為、労働組合運動や政治活動の抑圧に反対し、職場に自由と民主主義の確立とあらゆる争議の早期解決をめざす。個別争議への支援・共同にとどまらず、愛労連として争議組合や争議団との「交流会」を計画し、闘争全体の前進を図る。配転・出向・派遣などは本人と労働組合の同意を条件とした労働協約の締結・労使事前協議協定をもとめる。労働諸法制の改善に反対し、公務員労働者の労働基本権の全面回復をめざす。パート・派遣・臨時労働者の雇用と労働条件の向上をめざすとともに、外国人労働者に対する秩序ある受け入れと社会条件の整備を検討する。全港湾中央の「愛労連脱退」攻撃反対と名古屋支部の渡辺除名処分撤回をめざす裁判闘争を支援し、全港湾名古屋支部や港地区労と共同で「渡辺除名処分を撤回させる会」の活動を強化する。

円カンパがやりきれないのは国鉄闘争勝利へ財政強化が不可欠である以上、克服すべき課題として残った。

② 利用者要求の組織化と二〇四七名の解雇撤回闘争を結合した運動をすすめるため、「利用者アンケート」の実施やJR問題シンポジウムを開催する。毎月「一の日行動」をJR東海主要駅でとりくむ。国鉄闘争勝利・各種争議勝利をめぐす「11・10九一スクラムフェスタ」の成功をめざす。JR東海・東海銀行要請行動を強化する。争議団・闘争団を支援するため年末段階でとりくむ大衆カンパ活動を成功させる。

「全動労争議団を勝たせる会」の活動を積極的に推進する。国鉄闘争委員会の定期的開催と単産・地域労連の意思結集をはかる。

地労委民主化闘争

① 鈴木知事は、戦後四〇年の慣行を破り、一方の労働団体（連合愛知）に地労委委員七名を独占させる暴挙を行った。申し立て組合による労働者委員の忌避・回避という愛知地労委の異常事態が続いており、

地労委の機能が危機にひんしている。

愛労連は、愛知地労委の民主化を求める連絡会議と共同し、地労委の正常な機能回復を求めるために「第三〇期労働者委員の選任やり直し」を求める裁判闘争をおこし、闘いを強めてきた。学者や文化人を含め広範な世論を集結した闘い、県庁前での定期的なビラマキ、大衆集会や学習会、二〇万署名、裁判所大法廷への動員、カンパのとりくみなど、全国的な全労連排除との闘いの中で愛知の闘いは地労委闘争の先頭を切っている。

② 地労委の労働者委員連合独占を打ち破り愛労連・反連合排除を打破する闘いは、労働基本権と民主主義の問題である。

引続き「愛知民主化連絡会議」と共同し、愛知地労委の民主化と労働者委員の任命やり直し裁判の勝利にむけ取り組みをつよめる。三期労働者委員の獲得をめざす取り組みを強化する。全労連や各県との連携をとりつつ運動の発展を図る。県知事への二〇万署名とカンパ活動にひきつづきとりくむ。

4、国民的諸要求の実現をめざすたたかい

消費税廃止

① 消費税が実施されてから三年たった。毎月二四日の全国統一行動をはじめ消費税廃止へ向けて闘いを続けてきたが、運動は盛り上がり欠けている。

② 名古屋が公共料金などに消費税を転嫁する動きがあるので、これへの反対運動を含め消費税廃止への闘いを継続する。

反動教育とのたたかい

① 「日の丸・君が代」強制反対や、複合選抜制度の見直し、私学助成などにとりくんできた。

すべての教科書に日露戦争の元帥・東郷平八郎が登場するなど教育の反動化は急ピッチで進んでいる。また、愛知の管理教育は全国でも抜きんでおり、新指導要領は子供同士の差別をますます助長させていく。

医療・年金など社会保障闘争

① 老人保険法改悪や看護婦不足の解消、年金問題などへの闘いを行ない、白衣の大集会等の取り組みの中で県議会の「意見書採択」を実現させた。

愛知社会保障協議会が再建され闘いの組織的な皆ができた。

② 老人保健法、医療法改悪を阻止するたたかい、看護婦、福祉労働者の賃金労働条件改善・増員のための予算化や制度化、保育制度の充実、年金の支給開始六五歳への繰上げと年金制度統一化に反対などにとりくむ。減税闘争・確定申告闘争の強化を図る。

環境問題 土地住宅

① 政府の公害規制が緩和し被害が拡大する中で、名古屋南部公害裁判など進めてきた。地球規模の環境悪化が深刻化する中で環境問題への取り組みは国民的な課題となっている。

「ゴミ」「リゾート乱開発」「長良川河口堰」「万国博」「中部新国際空港」問題などに対応し、関係組合や団体との連携を深め運動を推進する。

② 土地住宅問題は建設部会を中心に対県・中部建設局への交渉などを進めてきた。

5、平和・民主主義を守るたたかい

自衛隊の海外派兵 反対闘争など

① 湾岸戦争にからむ自衛隊の海外派兵反対に全力をあげてきた。とりわけ「二・一一小牧基地包囲大行動」は、二〇を越える都道府県、約三〇〇団体、一〇、八〇〇人が参加し、熱気があふれた集会となり大成功であった。愛労連も地元県として力を集中した。湾岸戦争反対・「国連平和協力法」反対では、再三にわたる街頭宣伝やデモ、地元国会議員や県などへの要請など精力的な取り組みをおこなった。連合愛知が湾岸戦争での自衛隊海外派兵問題に無力であったのに対し、各単産や地域も創意あふれる闘いをつくりだし、全労連・愛労連の社会的な評価も高めた。

自衛隊の海外派兵について「国連平和協力法」の反対の前に廃案となり、画期的な成果をおさめた。

② 湾岸戦争終結・一斉地方選挙以後、「国際協力」の美名のもと公然と自衛隊の海外派兵が策動され、世論も微妙に動いている。

小選挙区制 反対闘争

① 「四割の得票で八割の議席」——小選挙区制は戦後四〇数年の民主主義を破壊する大問題であり、自民党の半永久政権と憲法改悪につながる。七三年の田中角栄内閣の時に比べ、マスコミ操作も含め世論誘導が巧みに進められ、世論の反応もまだ十分でない。政治改革や二大政党による権交代論がまき散らされ、野党の中にもこれに呼応する危険な動きがある。民主勢力が総力をあげ結果として粉砕しなければ、取り返しのつかない事態を招く。

労働組合、民主団体など六〇団体のよびかけによる「小選挙区制反対アピール」や「小選挙区制・政党法に反対する愛知フォーラム」に結果して、学習会や決起集会、署名や宣伝行動、パンフの発行、国会請願などにとりくんできた。

愛労連運動の当面の最重要課題として、職場や地域でも闘いが急速に強められている。

3、愛知県中央メーデー 二つこ

① 中央メーデーの一五、〇〇〇人をはじめ、東三河、一宮、春日井小牧、尾張東、知多、安城、西尾、蒲郡などのメーデーを成功させた。昨年より地域独自メーデーはふえ、前夜祭をとりくむ地域もあつ

た。連合愛知がデモや屋外集会を廃止し、メーデーをフェスティバルに変質させる中で、愛労連は「たたかうメーデーの歴史と伝統」の継承者であることが社会的に明らかになった。

前夜祭が開催できなかったことは反省点であった。

準備を急ぐ。メーデー前夜祭も取り組む。

る。グリーンウエーブ行動や第二回食糧メーデー（一〇月一九日）の成功をめざす。

民決起集会を計画する。軍備拡大・大企業本位の国家予算に反対し、医療・教育・福祉充実の予算実現にむけてとりくむ。

コメの自由化など

① 第一回食糧メーデーやグリーンウェーブなどに取り組んできた。

アメリカの圧力に屈し食糧の中心であるコメを自由化するとは、日本の農業を破壊させ国民の安全をそこなうと同時に、独立国の基盤をそこなう。

② 労働者・農民・消費者を結んだ運動を進展させ

国民的諸課題の実現めざす運動

① 国民運動実行委員会に結果して、九四項目の「いのちとくらしを守る要求」や湾岸戦争を利用しての石油製品の値上げ反対などに取り組んできた。自治体キャラバンや地域でも要求実現の取り組みがなされた。

② 自治体キャラバン行動など各団体・地域と協議しながら具体化する。住民と結合した県・地域での県

② 戦後民主主義を守り、平和憲法を守り抜く課題として、愛労連の組織をあげてたかろう。

組合員への浸透や地域住民への働きかけ、国会請願行動など具体的な活動は、愛労連独自の運動と「愛知フォーラム」などの活動を強める。

6、政治革新をめざす たたかい

愛知県知事選挙

△選挙結果▽ 投票率 三六・〇六％
得票率
堀 一 三七四、八四一 二一・八％
鈴木礼治 一三四二、四八九 七八・二％

革新県政を実現させるために、愛労連は「革新県政の会」に結集して、組合員五〇〇円カンパの取り組みを含め全力をあげた。職場から要求をほりおこし湾岸戦争と結合し、平和な愛知、住民本位の県政をめざしたたかかった。各単産やとりわけ地域労連の奮闘は評価に値した。

知事選挙結果は上記のとおりであった。当選こそできなかったが、候補者決定が告示日直前というハンデをかかえての選挙戦にありながら、三十七万票以上の県民の支持を得ることができた。

本労働運動の現状などについて意見交換した。また、いくつもの単産でも連連労働組合、イタリア総同盟、ハバロフスク水道労組の交流などが行われた。

② ソ連や東欧の激変や湾岸戦争後の国際情勢にあつて、国際連帯の必要性はさらに重要になってきた。

全労連が計画する国際労働組合シンポをはじめ諸活動や関係団体との連携を強め活動を進める。アジア、アフリカ、ラテンアメリカなどの民族主権・平和と民主主義、社会進歩をめざすたたかひの支援と連帯活動を進める。

8、十万人愛労連建設をめざした組織の拡大・強化

① 愛労連結成以来、各単産の奮闘で新しく未組織職場に労働組合を結成したところと、既存職場における拡大の合計は、九〇年度が一四〇五人、九一年度(六月末)は一八七一人、合計で三二七六人の仲間を迎え入れた。しかし、一方で定年退職・分裂攻撃・組織変更・管理職への移行・脱退等で組合員の減少があり、組織人員は一進一退の状況にある。

一定の前進はあるものの、組織拡大は各単産が自主的に決めている組織の到達目標、愛労連がめざしている「一〇万人組織」からみればきわめて厳しい状況にあり、組織拡大・強化の活動を飛躍的にすすめる体制をつくり上げることが急務となっている。

② 労働組合にとつて多数者の結集は基本課題である。組織拡大を九二年度運動方針の最重要課題として総力をあげる。

組織部会の改善や単産組織部長会議を定期開催し、系統的に組織拡大を追求する。拡大月間の設定は、全国や単産の状況をふまえて

9、地域労連の運動強化

① 愛労連結成以来、地域運動を重視し目標二九に對し現在二六地域(内五地域は準備会)に組織を結成した。国民春闘の官民総ぐるみの闘い、地域要求、湾岸戦争や小選挙区制粉砕、さらには住民要求と結合した県知事選のとりくみなど、地域の運動は着実に切り開かれ、愛労連運動の一つの財産になっている。しかし、地域運動の取り組みかたへのとまどいや、活動の地域間のアンバランスがあるのも否めない。運動発展のため、財政強化や事務所・役員問題などの克服が必要である。

② 年二回の「地域運動交流研究会」を開催する。各地域労連の運動の実態を調査把握し、地域の条件や特徴に見合う運動水準の引き上げにむけ、年次計画を立てる。事務所、役員配置、財政など体制強化にむけ、地域労連の努力に加えて愛労連として単産の協力のもとに現状の援助体制を引き上げる具体的な検討を進める。

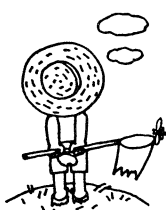
各地域労連は、会議時間の調整と定例化、情報の収集と提供、ニュースの発行、自治体への対応、共同や統一戦線促進など内外の期待に応えうる諸活動の前進にむけ、いっそうの工夫と努力を尽くす。加盟の各単産は、引き続き傘下組合の地域労連への総結集をめざす具体的な指導を強める。

愛労連は、単産と地域労連で構成されている。これは日本の労働運動の弱点を克服し、今日の情勢のもとで労働者・国民の要求実現の新しい運動形態の創造であり、問題点を克服することが重要である。

10、教宣・調査政策・大産業別共闘・青年協・婦人協の活動

教宣活動

① 機関紙「愛労連」(月一回発行)は紙面内容と財政の関係で、二ページと四ページ編集とし発行回数調整してきた。愛労連ニュースは週一回発行を貫き既に八〇号を突破した。五月よりB四両面とし内容の充実を図った。青年を対象にした第一回労働学校や



的な投稿が望まれる。組合員の要求に応じて、第二回労働学校、囲碁将棋大会、宣伝学校を開催する。

調査政策活動

① 春闘や知事選での調査や対県要求・政策活動、日常的な情報収集と提供活動、労問研と共催による「調査政策学校」の開催、「インフォメーション愛労連」の三号発行などの活動を行ってきたが、活動は不十分に終わった。調査政策の集団体制の確立が必要である。

② 賃金、労働条件などの実態がわかる調査活動を検討し実施する。「第六回調査政策学校」を開催する。「インフォメーション愛労連」の定期発行と内容の充実をめざす。部会活動の充実を図り、必要に応じて担当者会議などを開催する。

① 大店法問題での商業サービス部会、規制緩和問題での交通運輸部会、土地・住宅問題での建設資材部会、公務員分野の運動での官公労部会の活動を行ってきた。公務共闘の結成にみられるように一定の前進をつくりだしてきた。

② 教育・マスコミ印刷・医療福祉・金属製造業など共闘実現をはかる。

大産業別共闘

① この間、育児休業・看護休暇の法制化の取り組みをはじめ湾岸戦争での、二七五名の呼びかけ賛同者

婦人協議会

① この間、育児休業・看護休暇の法制化の取り組みをはじめ湾岸戦争での、二七五名の呼びかけ賛同者

11、愛労連の体制強化と財政確立

① 評議員会は大会に次ぐ決議機関であり、評議員の出席状況についてはいっそうの努力を必要とする。幹事会は、月二回の定例会議を行ってきた。

② 執行体制がもっと集団でできるよう改善をはかる。代表者会議、課題別会議など随時開催される会議や四

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

をえて成功させた「湾岸戦争の即時停戦を求める市民の集い」や知事選挙での「堀一を励ます女性の会」さらに三・八国際婦人デー、母親大会、はたらく婦人の集会、パート懇談会、小選挙区制反対闘争などのたたかひを展開するとともに県下の婦人組織・団体との交流と連帯を深めてきた。

① 女性のはたらく権利、男女平等実現、賃金・差別的労働条件の改善など婦人協が掲げる要求実現のたたかひや共同拡大の取り組みを運動全体に反映する努力を尽くす。愛労連強化のために、女性の各級機関への参加の組織的保障と女性活動家の養成や活動援助に努める。婦人協の努力とともに各単産・地域労連の婦人部の確立と活動強化にむけた具体的な援助を検討する。

青年協の活動

① 中期的財政計画の検討について組織・財政強化検討委員会を設置する。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇日の結成後、九一春闘での「青年要求アンケート」の実施、

② 財政強化は愛労連運動の前進にとって不可欠の課題である。

青年協の活動

① 昨年六月三〇

集会、デモ、署名、街頭宣伝、ドラマキ、 共闘への申し入れ、学習会、議会請願… 小選挙区制粉碎へ、ひろがる地域でのたたかい

小選挙区制反対へ各地域労働も民主勢力と共に「小選挙区制阻止地域連絡会」を結成、多彩な活動で闘いの先頭にたっている。

名古屋中センターは、九月末まで毎週火曜日米スカイル前で署名宣伝、千種名東は九月に入り集会デモに続いてマラソン署名宣伝行動。港地区労は八月の集会に続き毎週火曜日三力所で宣伝。東では商店街デモ、中村はちょうちんデモを実施。南では週一回の街頭宣伝、ジャンボピラ全戸配布計画や七〇〇人目標のカンパを実施。瑞穂は学習会、中川は八月に続き九月にスパー前での宣伝や集会とデモを実施する。

一宮は九月議会へ向け三市三町への議会請願の団体署名、地域労組への共闘申し入れ、地元議員への要請ハガキ、集会など多彩な取り組み。海部津島は地域の約四〇組合へ共闘を申し入れ、連合加盟のある金属労組も反対に同意するなど反応は上々。尾張中部でも小牧駅前などで署名活動。

東三河は地元議員への要請や学習会などを実施、九月十七日には一〇数台の宣伝カーを一斉に繰り出し地域宣伝、十八日に五〇〇人以上の地域集会を予定。岡崎額田では集会や学習会に、豊田加茂では街頭署名などに取り組んできた。

更に各地域とも九・一八県民集会や10・1一斉ピラマキを軸にガンバル。

9・18県民集会 や10・1一斉ピ ラマキにも力

愛好者85名が熱戦

野間(囲碁A)、岡(囲碁B)、荒木(将棋A)、杉浦(将棋B)の各氏が優勝

第一回愛知働く者の囲碁将棋大会



愛労連、国労、新聞労連、名古屋市高教などで実行委員会をつくりおこなった(日本棋院)

プロ中田五段の十面打ちも

九月一日(日)、「第一回愛知働くものの囲碁将棋大会」が日本棋院センターで開催されました(実行委員会方式でよびかけは、愛労連・国労・新聞労連・名古屋市高教組の四団体)。

参加者は名古屋市高教組、国労、国公、名水労、さずな、医労連、全国一般、全印総連、名古屋市職労、運輸一般、JMIU、年金者組合、全港湾、愛高教、全動労などから七十八名(事務局など含めると八十五名)。

井上実行委員長からの主催者挨拶、審判長からのルール説明などのあと、A級(初段以上)とB級(一級以下)に分かれて対局に入りました。

試合は、熱戦の連続で、ニコリと会心の顔を浮かべ

る人、終わってから対局を振り返り残念がる人、時計を見ながら時間切れで無念の涙をのむ人……。

又、プロ棋士将棋の中田章道五段の十面うちなども行なわれました。

激戦を勝ちぬいた優勝者は囲碁A級・野間章さん(名古屋市職労)、同B級・岡達男さん(名水労)、将棋A級・荒木紀次さん(名水労)、同B級・杉浦厚さん(全印総連)でした。

参加者は「参加者も多く楽しかった。一年間腕を磨いて来年も必ずやる」などの感想を寄せていました。表彰者は以下の通り。

優勝 ▲囲碁A級▼
野間 章(名古屋市職)

2位 本多康博(国公)

3位 佐藤 進(年金者組合)

▲囲碁B級▼
優勝 岡 達男(名水労)

2位 後藤清満(国労)

3位 氏原貞夫(国公)

▲将棋A級▼
優勝 荒木紀次(名水労)

2位 鈴木洋三(国労)

3位 松尾正好(運輸一般)

▲将棋B級▼
優勝 杉浦 厚(全印総連)

2位 松下誠一(名古屋市職)

3位 安藤幸一郎(JMIU川本)

会場いっぱい、青年53名が学ぶ

第一回愛労連労働学校



真剣に講師の話聞く青年労働者(高齢者会館)

第一回愛労連労働学校が九月四日(水)から始まりました。

第一回のプログラムは、青年活動家養成の講座。開講式の四日には井上愛労連議長挨拶の後、中京大学助教授・猿田正樹さんより「いま、職場はどうなっているのか……今日における労働組合の役割」の講演を受けました。

会場となった高齢者会館は一杯。公務員、保母さん、金属労働者、生協の仲間、サービス業、看護婦さん、機関士の運転手、郵便屋さん、高校の先生、保険会社で働く人、建設会社の設計マンなど五三名もの青年労働者(女性も七名)が熱心に講師の話に耳を傾けていました。

労働学校は、十一日は国鉄闘争、十八日は青年運動、二十五日は交流が予定されています。

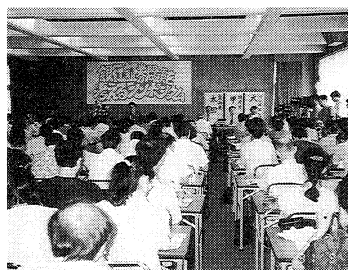
銀行・証券を 考えるシンポ に二〇〇人

九月七日(土)、桜華会館で東海銀行闘争支援共闘会議などの開催で「銀行・証券問題を考えるシンポジウム」が開かれた。

評論家の佐高信氏の講演やパネルディスカッションが行われ、銀行や証券会社の収益至上主義が生々しく報告された。会場は超満員の二〇〇名、時期を得た内容だった。

中労委要請と 座り込み支援 (国鉄闘争)

九月五日(木)、愛労連、鉄道フォーラム、国労、全動労から三名が上京、中労委前に座り込む国労支援と中労委交渉を行った。



商サ連、建設 一般などが夏 祭り

八月二十四日、若宮公園で商サ連が、八月三十一日高齢者会館内外で建設一般がそれぞれ夏祭りを開催、地域住民も参加し盛況だった。



9月14日より上映!

「戦争と青春」

(松竹系映画館)



東京大空襲を通し戦争の悲惨さ、命の尊さを考えさせる感動の映画!

原作・早乙女勝之 主演・工藤夕貴
監督・今井 正